

令和4（2022）年度
外部評価委員による評価結果
（基準3 教育課程）

I. 評価者

所属・役職 京都光華女子大学キャリア形成学部 教授
氏名 酒井 浩二

II. 基準3全体の総評

大学の使命、学部の目的に基づき3つのポリシーを策定し、多様な媒体で周知している。単位認定、卒業認定、修了認定は厳正に行われている。

ナンバリング、カリキュラムマップにより教育課程の体系性を可視化し、ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの一貫性を保証している。2024年度に学部横断の教養教育の新カリキュラムを設置予定であり、2023年度から共通教育機構を設置して教育改革を推進している。

ディプロマ・ポリシーの項目を外部テストの9つの指標と関連づけ、卒業時の質保証を図っている。アセスメント・ポリシーを策定し、科目、教育課程、大学の3つのレベルで学修成果を多面的に点検・評価している。学内専用IRサイトがこうした精緻な点検・評価を可能にし、IR担当者だけでなく全専任教職員が活用して授業改善やFD等につなげている。

上記の教育課程に関する学部の取組はおおむね研究科でも実施され、学部、研究科ともに適正な教育課程の設置・実施と判断できる。